

東山小学校出前授業『愛知用水と大府市の農業』

水土里ネット愛知用水

令和7年12月17日（水）に大府市立東山小学校の4年生の児童を対象に、大府市役所農業振興課と共同で出前授業を実施しました。大府市では、市内で生産された伝統野菜を学校給食に取り入れるほか、キッズ野菜ソムリエ養成講座を開催するなど、子どもたちに野菜や果物の魅力を伝える取組を行っています。

東山小学校での出前授業は平成28年度から実施しており、今年度で6回目の開催となりました。45分間の授業では、「愛知用水と大府市の農業」をテーマとし、前半15分間を水土里ネット愛知用水、後半15分間を大府市役所農業振興課による授業を行いました。

授業では、児童が互いに相談しながらクイズに取り組んだり、愛知用水建設の礎となった当時の概要図を見て感嘆の声を上げたりするなど、終始活気にあふれ、非常に充実した内容となりました。

また後日行ったアンケートでは、「愛知用水を作るのにどれだけ苦労したか分かった。」、「大府では色々な野菜が作られているなど、知らないこと知れてよかった。」、「機会があれば農業の体験をしてみたいと思った。」、「ロマネスコという野菜を初めて知りました。」などと、愛知用水への意識の変化や、大府市の農業に対する関心の高まりが多くの子に見られました。



愛知用水の授業風景



大府市の授業風景



概要図の説明